



2 学習状況の調査 ※全国・県と比べ、結果の差が見られるものを抜粋。

※数値は回答率(%)「↑」は、県平均を上回ったもの

(1) 小学校調査 (4段階評価の中で最も肯定的「当てはまる」と回答した割合)	大崎町	県	全国
「家で学校の授業の復習をしている」と答えた児童	56.2↑	26.8	27.7
「将来の夢や目標をもっている」と答えた児童	82.0↑	74.0	68.2
「家の人と学校での出来事について話をする」と答えた児童	62.9↑	53.4	52.8
「地域などでボランティア活動に参加したことがある」と答えた児童	68.5↑	55.0	36.1
「朝食を毎日食べている」と答えた児童	77.5	84.0	84.8
「新聞を読んでいる」と答えた児童	4.5	4.9	7.4

(2) 中学校調査 (4段階評価の中で最も肯定的「当てはまる」と回答した割合)	大崎町	県	全国
「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる」と答えた生徒	42.9↑	31.8	32.4
「将来の夢や目標をもっている」と答えた生徒	54.1↑	48.1	45.3
「家の人と学校での出来事について話をする」と答えた生徒	52.0↑	46.6	44.7
「朝食を毎日食べている」と答えた生徒	76.5	82.1	79.7
「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日の勉強が1時間未満」と答えた生徒	33.6↑	24.2	29.4
「新聞を読んでいる」と答えた生徒	4.1	3.9	4.9

(3) 【学習状況調査結果考察】

「将来の夢や目標をもっている」「家の人と学校での出来事について話をする」といった小・中学生の回答が、県や全国と比べて高く、大崎の子供たちが家族とコミュニケーションを図りながら、自分の目標に向かって努力をしている姿が伺えます。また、学習では小学生が家庭で復習をよくしていること、中学生が授業の中でお互いの学びを深めていることも伺えます。

一方、小・中学生とも「朝食を毎日食べている」回答が、若干低いように思われます。朝食をしっかり食べ、子供たちが一日を元気にスタートできるよう、「早寝・早起き」を含めた見届けをお願いします。

また、中学生については、3割を超える生徒が1時間未満の家庭学習となっています。中学校は、小学校と比較して学習内容が広く深くなります。したがって、学びを支えるために、家庭学習が一層重要な役割を占めてきます。家での時間の使い方を工夫し、家庭学習の時間を確実に取り、習慣化を図ることが必要です。

家庭での生活環境を見直し、子供たちの頑張りを励ますことが、よりよい成長につながると考えます。今後も見守りと見届けをよろしくをお願いします。